



令和 4 年 11 月 22 日 (火) 例会 (第2855回) 報告 (曇) No.2683

出席率 …… 31/38 81.58% 第2853回補正出席率 …… 37/40 92.50% コロナ対策例会

欠席者 酒井(博)、庄司、中田、中村、堀田、村山、渡邊(冬)
メイクアップ(米子中央RC) 松井 (親睦委) 14名
(夜話集会11/14~19) 35名 (R研究会) 庄司
(インフォ) 3名 (未来委) 6名
出席免除 足立、岡空、木村、藤瀬、増谷、渡辺(昇)

◆**会長時間** 三輪昌輝 会長

先週の夜話集会は議題が「今後の例会の在り方」でした。各班の意見を集約することで、一番良い例会の在り方が見えてくるのかも知れません。未来委員会で協議してみたいと思います。

さて、明治35年、全国的に先駆けてこの地域で敷設されたのが、境港-米子-淀江間の鉄道です。鉄と綿を輸出し、ニシン、イワシ等を肥料として輸入したのが北前船物流事業です。当時の市場規模は、現在の価格にすると、鉄は約28億、綿が約30億で、この2品で60億円以上の取引規模だったそうです。境港のポテンシャルは、この地域において今も昔も相当な恩恵をなしてきたのだと、嬉しく思いました。

◆**パスト会長時間** 瀬戸良三 パスト会長 (2020-21年度)

コロナ禍以降、葬儀の形も流れ焼香や家族葬に変わってきました。以前の葬儀では住職が二人でお経を唱える場合、目をつむって聞いているとハモっているように聞こえ、この現象が気になっていました。ある時、福嶋和尚と飲む機会があり尋ねてみたところ、なんと、普段からお経のハモリを練習し、歌うが如く唱えているとのこと。ビックリして、その様子を想像すると少し変な気持ちになりました。



◆**幹事報告** 赫 太郎 幹事

◎友末G事務所より、国際大会/佐藤RI理事主催「日本人朝食会案内」「世界ポリオデー事業報告願い」 ◎地区財団事務所より「財団室ニュース11月号」「次年度地区補助金奨励学生募集願い」 ◎境港市より「人権フェス案内」 ◎次週(11/29)は休会

11月創立記念日祝い

21日 村山尚史 29日 岡空晴夫 各会員

◆**例会変更**

☆米子中央RC 12/15(木) 夜間例会 ビジター受付あり
☆米子RC 12/16(金) 夜間例会 ビジター受付あり

◆**12月行事予定(疾病予防と治療月間)**

12/10(土) 次期財団研修/石倉GE壮行会(ホテル一畑)
11(日) 第6回境港RCコンペ(10時 米子ゴルフ場)
13(火) 例会/年次総会(12:30 みなとテラス)
20(火) 忘年家族会(18:30 ANAクラウン米子)

— **スマイルBOX** —

◎出席表彰 津田 ◎濱野さんをお迎えして 喜多村、小林、酒井(英)、瀬戸、谷田、福嶋、鷺澤 ◎濱野さんの卓話、楽しみです。小坂、浜田(一) ◎オブザーバー出席で柴田さんをお迎えすることができました。よろしくお祈りします。三輪 ◎夜話集会楽しめました 松本(正) ◎久しぶりにG-1当たりました 内田 ◎スマイルに協力 川田、屬、島谷、赫、松本(勝)

◆**委員会報告**

◎**ロータリー財団委員会**…友森昌幸 委員長

今年も家族会で「チャリティーオークション」を行います。無償提供頂ける商品がありましたら、ご協力宜しくお願いします。

◎**情報委員長**…定秀陽介 委員長

先週の「夜話集会」には、44名中35名が参加。ありがとうございました。リーダーの皆様は報告書を宜しくお願いします。

— **プログラム** — 「地元高校生と一緒に取り組む地域貢献」 —

味処美佐 代表 濱野政和 氏

私が色々な活動をするようになったきっかけは、小さい頃から美佐さん、美佐さんと屋号で呼ばれており、母と違う特色を何か探したいということでした。



今から16年位前、飲食店組合に親の代わりで出た際に、元水産庁役人の上田勝彦さんと出会って巻き込まれていき、紅ガニ有志の会の二代目会長として食育やレシピ開発などを手掛けるようになりました。そして、10年位前から高校3年生の実習を受け持ち、現在は2年生と1年生の調理実習も行っています。毎週月曜日に学校の設備や人員も使いながら様々な活動を行っています。また、8年前に大病を患って足が麻痺してしまったのですが、幸いその高校には福祉科のコースがあるので、そこで生きた教材として活用してもらっています。

毎年、漁村市を開催していますが、地元高校生にも授業の一環で作った商品の販売や、挨拶をしてもらったりして社会勉強に役立ててもらっています。また、「LOCAL FISH CANグランプリ」という全国の高校生が缶詰で日本一を争うコンテストで、今年はマグロの胃袋のもつ煮込みで51校中、見事グランプリを獲得しました。これは先日NHKで流れたSDGsの写真ですが、漁業関係者がいて、学校にマグロを持ち込んで、飲食店が学校に行って下処理や味付け等をアドバイスすることによってグランプリをとった缶詰が出来た、ということです。

高校を軸に地域を回していくことを考えており、メディアプロデュースも行いながら学校の評価、ひいては地域の評価を高めていく。そして、地元企業に就職を希望する生徒が増えてくればより地域が盛り上がり、高校を軸としたSDGsが完成します。そのために、思いついたら提供してみて、検証し、改善課題を見つけ、更に精度を高めていくということをやっています。

常に最高を目指していく。そういう意味では、現在身体的なハンデを背負っていますが、障がいというマイナスなイメージではなく個性だと思って、これからは足跡をたくさん残せていけるよう頑張りたいと思っています。

今回(12月6日)プログラム

「骨粗しょう症について」

もりわき整形外科クリニック 院長 森脇 健太 氏

次回(12月13日)プログラム

年次総会

「新入会員卓話」 平岡 樹 会員